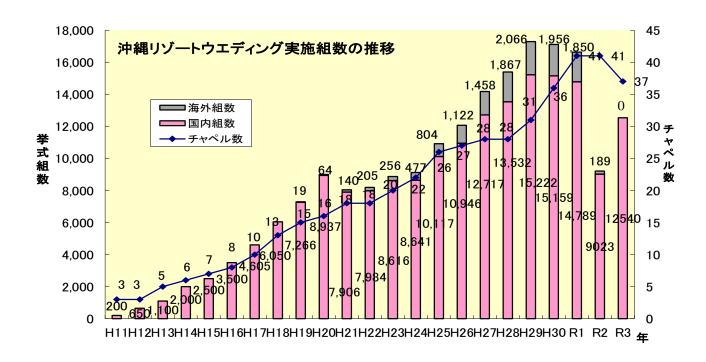


# 令和3年【年間】 沖縄リゾートウエディング 12,540 組

# ★☆令和3年【年間】結果☆★

2021年1月~12月「沖縄リゾートウエディング」の実施組数は、対前年比136.1%(3,328組増)の12,540組と昨年と比較し、増加となった。内訳は国内組数が対前年比139.0%(3,517組増)の12,540組、海外組数は189組減で皆減となっている。



調査方法:沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 66 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった 56 社の数値を集計。

## 1. 沖縄リゾートウエディングの定義

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。この調査では、チャペルウエディングだけではなく、フォトウエディングやビーチ・レストラン・琉装ウエディングなども調査対象に含めている。

#### 2. 傾向

- ・令和3年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による旅行の自粛、海外から日本への入国制限措置がとられたことによる外国客の皆減等により総実施組数は、12,540組であった。国内組数が対前年比139.0%(3,517組増)の12,540組、海外組数は前年より189組減で皆減となった。
- ・月別の実施組数では、1月、2月、3月を除くすべての月で前年を上回った。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により1月から9月までの長期間で緊急事態 宣言やまん延防止等重点措置が適用となり、1月から3月の実施組数は、前年を下回 ったものの、4月以降は、感染対策を徹底した上で実施するカップルが増えたと推察 される。
- ・海外は、日本への入国制限措置がとられたこと等により皆減となった。

## \*\*\*令和3年沖縄リゾートウエディングの特徴\*\*\*

#### 1. 月別举式状況

トップシーズン☆ 11 月(1,968 組)、4月(1,717 組)、10 月(1,714 組)の順に多い。 ボトムシーズン★ 1月(349 組)、2月(373 組)、8月(657 組)の順に少ない。

1月、2月、3月を除くすべての月で前年を上回った。

# 2. ウエディングスタイルの状況

挙式割合: 国内 62.0% フォト割合: 国内 38.0%

- (1) 挙式スタイルとしては、「チャペルウエディング」が最も人気で、全体の 57.0% を占めている。
- (2) 挙式は挙げないが、沖縄の海や城跡などのロケーションで写真を撮る「フォトウエディング」は人気が高く、全体の38.0%を占めている。
- (3)また全体の約5%と割合的には低いが、沖縄では以下のような挙式を実施できる。
  - 〇ホテルウェディング…ホテルのバンケットルーム等で行われる挙式
  - 〇ビーチウエディング…海を目の前にした絶好のロケーションで挙式
  - 〇レストランウエディング…沖縄の食材を使った料理を味わいながらカジュアルな雰囲気で 楽しめる挙式
  - 〇琉装ウエディング…琉球王朝時代の正装をまとっての挙式

#### 3. 市町村別挙式組数の状況

恩納村、宮古島市、読谷村、北谷町、名護市で全体の約 66%を占め、次いで、宜野座村、石垣市、糸満市、本部町の順で件数が多くなっている。

# 4. リーガルウエディングの実施状況

海外組数が皆減となったことにより、リーガルウエディングも皆減となった。

※リーガルウエディングとは、海外で現地の法律に基づいて挙式をすることであり、国によって条件・形式が 異なる。日本では、戸籍法に基づき婚姻届を市町村役場に届け出ることを指す。

#### 5. 引出物

国内では、カタログギフトや琉球ガラス、バームクーヘン等の人気が高い。

#### 6. 平均参列者数及び平均滞在日数

国内 平均参列者: 12.7名(令和2年平均13.0名)

平均滞在日数:新郎新婦3.4日 / 参列者2.5日

・新郎新婦は参列者よりも、国内で0.9日滞在日数が長い。

・前年と比較して国内の平均参列者は0.3名減少している。

## 7. 推計来県者数

少なくとも*約12万4千名*の方がリゾートウエディングのために来県していると 推計される。

#### 《算出方法》

#### ◎国内

- ①組数 12,540 組 (うち挙式 7,777 組、フォト撮影のみ 4,763 組)
- ②平均参列者数 12.7名 (フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定)
  - (7,777 組×14.7 名 (新郎新婦 2 名+平均参列者 12.7 名)) +4,763 組× (新郎新婦 2 名)

= 123,847名

国内 123,847名

## 8. 推計経済効果

リゾートウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも*約223億円* 

#### 《算出方法》

#### ◎国 内

- ①組数 12,540 組 (うち挙式 7,777 組、フォト撮影のみ 4,763 組)
- ②平均参列者数 12.7名(フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定)
- ③平均費用額 挙式 50.2 万円、フォト撮影のみ 12 万円 (オープン価格による平均値)
- ④国内ウエディング客一人当たりの観光消費額 143.942円(R1年度観光統計実態調査)

(7,777組×50.2万円)+(4,763組×12万円)+((7,777組×14.7名)+(4,763組×2名))

×143,942 円 ≒ 約223億円

国内 約223億円

#### 今和3年度 沖縄県の取り組み

- (1) ブランディング
  - ①ブランド動画3本(プロポーズ編、結婚式編、バウ・リニューアル編)の発信
  - ②キービジュアルの制作及び情報発信
- (2) 国内プロモーション
  - ①国内主要都市3箇所にて沖縄リゾートウエディングフェアの開催
- (3) 海外プロモーション
  - ①台湾でのオンラインフェアの開催
- (4) 受入体制整備·県内周知等
  - ① 県・市町村・観光協会・県内関係企業による「カップルアニバーサリーツーリズム連絡会」を本島、宮古島、石垣島で開催

#### ▶ 一般社団法人 沖縄リゾートウェディング協会の紹介

平成23年4月、沖縄リゾートウエディングの地位向上と発展を目的に、県内事業者がこれまで各自で行っていた誘致活動などを共同で行うため、ブライダル事業者を中心に「沖縄リゾートウエディング協会」が設立され、平成25年8月に正式に一般社団法人となる。現在の加入事業者は、令和4年3月17日現在、理事10社で会員企業は110社あり、以下の取組を実施している。

- ① WEB・フェア委員会・・・毎年 1 月に「沖縄リゾートウエディングフェア」を開催。交通広告等を実施。
- ② フォトコンテスト委員会・・・「沖縄リゾートウエディングフォトコンテスト」 を開催し、あわせて沖縄リゾートウエディングのゲリラ撮影防止に関する声明文 にて撮影許可申請を促し、遵守事業者を公開する等の取り組みを行う。
- ③ 人材育成委員会・・・フォトグラファーやヘアメイクなどの技術講習から、法務、 危機管理、マネジメント研修等の研修を行う。
- ④ 宮古島支部準備委員会・・・宮古島の会員がロケ地の健全な利用促進を行い、ウエディングのお客様を歓迎する体制の基盤づくり行う。
- ⑤ リゾートウエディングの日委員会・・・毎月 22 日 (夫婦の日) にリゾートウエ ディングを実施するお客様を歓迎するセレモニーを開催。
- ⑥ 地域連携委員会・・・ロケ地や地域の特産品などの地域産業資源の活用推進を図る取り組みを行う。

本協会は「ふるさと名物事業 地域産業資源活用支援事業者」として中小企業庁から認定を受けている。

昨年度は、内閣府の新たな沖縄観光サービス創出支援事業において「プレミアムリゾートドレスフォト」と沖縄県の地域ビジネス育成強化事業「恩納村リゾートウエディング活用地場産業活性化事業」を実施している。

毎月の理事会、年6回の定例会(偶数月)を行い企業同士のマッチングを図る。

【沖縄リゾートウエディング協会に関する問い合わせ】

事務局:サンネット株式会社

〒900-0012 沖縄県那覇市泊 1-3-2 9階

Tel 098-860-0670

E-mail info@tabi-wedding.com

WEB http://www.tabi-wedding.com

【統計調査についての問い合わせ】

沖縄県文化観光スポーツ部 観光振興課

観光振興課 誘致企画班

TEL: 098-866-2764

FAX: 098-866-2765